

健診検査センターニュース

No.501 号

運営委員会より

12 月 19 日（木）平成 25 年度第 9 回の委員会を開催いたしました。

1. 特定健診 11 月の実施件数は、下記のとおりでした。

	11 月受診数（前年比）	累 計（前年比）	函館市国保受診率 11 月現在 14.4% / 目 標 30.0% 達成率：48.0%
函館市国保	1,152 人（-142）	7,839 人（- 822）	
後期高齢者	408 人（+ 64）	3,454 人（+1225）	
その他	184 人（- 25）	1,561 人（+ 86）	
合 計	1,744 人（-103）	12,854 人（+ 489）	

個別健診実施機関：93 施設／登録機関 110

- 11 月の受診者数は、1,744 人と前年に比べ 103 人の減となりました。内訳としましては、個別健診で前年比 4 人の増、集団健診で前年比 107 人の減、保険者別では国保が前年比 142 人の減、後期高齢者が前年比 64 人の増、協会けんぽその他で前年比 25 人の減となりました。
- これまで、前年に比べ受診者数が落ち続ける傾向にありましたが、12 月に入り上昇へ転じる兆しが見えて来ました。加えて 1 月 10 日頃には函館市より受診勧奨通知が発送されますので、新年以降は増加することが予想されます。
- 今年もあとわずか、お忙しいとは存じますが、来年もご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2. 25 年 11 月の健診検査事業収入は、下記のとおりでした。

	11 月（前年同月比）	25 年度累計（前年比）
一般検査収入	100.7 %	103.5 %
健診収入	88.4 %	99.8 %
合 計	94.8 %	101.8 %

3. 函館市医師会看護専門学校への非常勤講師 1 名の派遣が報告されました。

《 ちょっと一言 》

皆様、お疲れ様です！！毎度、平山です。

今日は、実は書きたい事がたくさんあるのですが、時間がないので、私に会った時に「この前の何？」って聞いて頂けると助かります（笑）

と言って終わってしまうのも何ですので「おさわり」程度に・・・。

もう、すでに皆様もご存知のように、診療報酬改定のお話ですね！！

これには、怒り心頭ではないでしょうか？？

額面ではプラス0.1%で、消費税負担分を考慮すると実質でマイナス1.26%とされています。小泉政権時代に下げに下げられ、民主党時代に2回の改定があり、微増ながらも一応プラス改定だったものが、自民党に変わり、消費増税にマイナス改定・・・。しかも、何だかわからない「基金」で医療の充実を図るとか・・・？？噂によるとこの基金は医療機関にとっては使い勝手が悪い物になるようですよ・・・。

「立ち上がれ～～！！日本医師会～～！！」と、叫びたいものですね！！（笑）と、と、ところが・・・。日本医師会は頑張っています！！今日は、これが一番言いたいです！！

私、日本医師連盟医制活動研究会の北海道吹く幹事長、いやいや副幹事長（ふくを変換したらまず吹くが出てきました・・・笑）を仰せつかっておりますが、先日（12月15日）東京で今年度の研究会が開催されました。（本当は医局の忘年会に出たかったのですが・・・笑）

内容を細かく報告したいのですが、とても紙面が足りません・・・。

とてもいい研究会でした。日医連の2人の副委員長から「医療をめぐる税制の諸課題」「診療報酬、医学部設置等」の問題に関して、詳しく説明がなされ、それに対する日医としての対策と活動、行動についての話がなされました。全体的に自民党を主とする議員に働きかけて、過去、他の分野でもあり得なかったメンバー数の議連を立ち上げたりして、活動していたらしいです。なのに・・・、なのに・・・、なぜ？？？民主主義って数が原則ではないの・・・？この件に関しては、皆様のご想像、もしくは私に会った時に聞いてください。

とにかく、今、必要なのは、私達、医師がさらに一致団結して医師会をもっともっと盛り上げて行かなければいけないってことだと思います！！

（研究会の狙い通りの反応ですが・・・（笑）それでもいいと思いました・・・）

会の途中では、横倉会長（ここでは委員長ということになりますが）が、中座して官僚との話し合いに行かれたり、慌ただしい状況でしたが、「本当に頑張ってくれているな～」と思いました。目先の事ではなく、もっと長い目で将来の展望を見据えて私達も行動しなくてはならないな・・・と、思いつつ帰ってきました。あ～、本当に紙面が足りなくて、これでは、何にも伝わりませんね・・・。本当、全医師に聞いてもらいたかったです！！・・・と、思っていたところ、先程、道医からメールがあって、ここ2年程、行っていた「北海道医師連盟主催の医制活動研究会」を来年の3月に開催したいので、早急に打ち合わせをしたいとのことでした・・・。過去2年は政治家を講師としてお招きして研究会を開催しましたが、私は今回の日医連のように、日医の幹部からの話をじっくりと聞ける会が良いのではないかと考えておりますので、近くなりましたら、また、お知らせいたします。是非、ご参加ください。

紙面も年の瀬も押し迫ってまいりました・・・。今年、一年、当センター事業にご協力賜りありがとうございました、来年もよろしく願いいたします。

（文責 広報部 平山繁樹）